

学年代表の子どもたちの作品がいっぱい



11月11日(土)・12日(日)の2日間、三郷公民館において、「三郷地区住民総合作品展」が開催されました。三郷地区にお住まいの方々の書道・俳句・短歌・日本画・洋画・きり絵・写真・手工芸・・・等々、たくさんのすばらしい作品が展示されていました。

本校も今年度から新たに、各学年より代表児童の作品を各学年4点程度、合計で30点弱程度を展示させていただきました。子どもたちの頑張りを、是非地域住民の方々にもご覧いただきたく思い、展示の運びとなりました。三郷公民館の職員の皆様方には、大変お世話様になりました。ありがとうございました。

「地域とともにある三郷小」 そんな学校にしたいと、いつも思っております。

「二者面談」 よろしくお願ひします

11月28日(火)から12月6日(水)まで、二者面談を行います。年末が近づく大変ご多用の折ですが、どうかご都合をつけていただき、担任とざっくばらんに話しをいただきたくお願ひ申し上げます。

一学期・二学期とお子様と学校生活をともにする中で、学習面・生活面で成長してきている面を中心に、三学期以降の努力点等も相互に確認できるといいかなと考えております。



「第60回三郷小学校マラソン大会」を開催しました



11月21日(火)に本校校庭及び学校周辺道路を使って、「第60回三郷小学校マラソン大会」を開催いたしました。

天候にも恵まれ、また、たくさんの保護者の方々や地域の方々の温かなご声援をいただきながら、子どもたちはそれぞれ頑張ることができました。

走ることが得意な子もそうでない子も、大会に至るまで、お友達と声を掛け合い、励まし合い、真剣に熱心に練習に取り組んできました。

辛くても・苦しくても、歯を食いしばって頑張り抜くことは、時として必要なことだと考えます。本当にみんなよく頑張りました。立派です。

大会運営にご協力いただきました保護者の方・地域の方、ありがとうございました。

第2回 学校評価アンケート お願いいたします



12月8日(金)～18日(月)、「第2回学校評価アンケート」にご回答いただきたくお願ひ申し上げます。詳細は別途、12月になってからおたよりにてお伝えいたします。

年末にご面倒をおかけいたしますが、ご協力をお願い申し上げます。

保護者の皆様方のご意見・ご要望を踏まえながら、学校教育活動の改善等に活かしてまいります。

「次代を担う子どもたちに夢と希望を」



12月8日(金)の午後、本校体育館において6年生を対象に、キャリア教育の一環として、外部講師をお招きして講演会を開催いたします。

今回の講師は、栗原正峰(くりはら せいほう)さんです。栗原さんは伊勢崎市出身の書道家・教育者・研究者で、特に書とアートが入り混じる独自の世界観で多くの作品を手がけてこられたことは有名であり、「いせさき教育アンバサダー」もお引き受けいただいている方です。書道のお話はもちろんですが、子どもたちが自

らの将来に、大きな夢と希望をいただけるようなお話をしていただく予定です。栗原先生のお言葉に甘えさせていただき、当講演にかかわる講演料や交通費の支払いは一切ありません。

別途、「いせさき教育アンバサダー」について、少し記させていただきます。このいせさき教育アンバサダーは、私(校長)が伊勢崎市教育委員会の学校教育課に、係長として勤めていた時に、新規事業として立ち上げたものですので、実は思い入れも強いものがあります。

当時の徳江基行前教育長さんに、「子どもたちが郷土伊勢崎に愛着と誇りをより一層持ち、自分自身の将来に大きな夢と希望を持つことができる事業を何か考えてほしい、しかも他ではやっていないものを」とご指示をいただき、考えたものです。

正直なところ、当時の私としては「困ったなあ〜」でした。そんな時ふと湧いたアイデアが「いせさき教育アンバサダー」でした。「観光大使や親善大使等は、どの自治体でもやっている。でも、教育分野では聞かない。そうだ、教育大使だ」。

本市ご出身の著名な方は本当にたくさんいらっしゃいます。ご自身の母校の小学校や中学校を中心に、ぜひ将来に夢や希望を持つこと、その希望に向かってひたすら努力することの大切さを直接、後輩である子どもたちに語って欲しいと依頼をしました。

どの方々も口々に、「いつかは、お世話になった伊勢崎に恩返しをしたかった。喜んでやらせてもらう。謝金や交通費なんていらないよ」でした。第一線で活躍する人はやはり「志」が高いなと感心したことを思い出します。

児童の皆さんも「いせさき教育アンバサダー」からたくさん学び、「高い志」をも学び取ってくれるとうれしいです。

なお、栗原さんは広瀬小・伊勢崎二中のご卒業です。1月19日(金)に実施予定の、5年生対象の講演会の講師の矢内雄一郎さん(テレビ東京アナウンサー)は、三郷小・伊勢崎三中のご卒業です。



子どもたちのみずみずしい感性 いいですね

「三郷っ子だより」第12号を発行以降、上毛新聞に掲載された本校児童の力作を以下に紹介いたします。どの作品も子どもの感性が光るものばかりですね。

<11月2日(木)「上毛ジュニア俳壇」掲載>

弟の元気な声で秋過ぎす 5年 丁名塚 柚妃さん
満月をみなに知らせる母の声 5年 松本 芽依さん



<11月9日(木)「上毛ジュニア俳壇」掲載>

夏祭りビー玉ほしくてのおラムネ 6年 多賀谷 颯さん
いつもよりゆかたの妹かわいいな 6年 細井 陽斗さん



<11月16日(木)「上毛ジュニア俳壇」掲載>

うどん会足が高くあがったよ 2年 星野 由弦さん
風とわたしえがおでおどるうどんかい 2年 袖山 優愛さん
風に舞う落ち葉はまるでサーカスだ 6年 鍛冶 桜音さん

